

募集要項 研修No15

【特定非営利活動法人植物工場研究会・千葉大学 主催、一般社団法人日本施設園芸協会 共催】

指導者養成講座【病害虫対策編】

2019年12月17日(火)～12月18日(水) 2日間

千葉大学では、昨年度から植物工場に関するコンサルタント育成を目的として、指導者養成講座「環境制御編」・「培養液編」・「病害虫対策編」の3つの講座を企画しました。本年度は、昨年度の実施内容を総括し、さらに深化させた内容で実施いたします。奮ってご参加ください。

◆講座の狙い

- ・病害虫対策のポイントを理解し、制御や改善について社内・社外でコンサルができる人材を育成する二日間の充実したプログラムを実施します。
- ・人工光型、太陽光型共に対応する研修となります。



<太陽光型植物工場>

◆募集要項

【受講対象】 植物工場事業に興味を持ち、真剣に事業参入を考えている生産者、個人、企業の方。さらに、現在植物工場栽培に従事している技術者で、コンサルタントを目指している方。

【受講場所】 千葉大学環境健康フィールド科学センター 植物工場研修棟A棟1階 研修室

【受講費用】 一般 40,740円/人（消費税、教材費等込）
植物工場研究会会員 32,600円/人（消費税、教材費等込）

【募集人数】 20名程度

【講座責任者】 篠原 温(千葉大学 名誉教授)・塚越 覚(千葉大学 准教授)

【申込方法】 植物工場研究会ホームページの申込専用フォームからお申込みください。

*ご登録のメールアドレスに、「申込受付完了」メールが自動送信されます。
メールが届かない場合は問合せ先へご連絡ください。

【受講確定】 申込先着順に「内定通知」のご連絡をさせていただきます。

受講料は「内定通知」に記載の手順で振込期限内にお振込みください。
お振込み確認後に受講確定となり「受講確定」のご連絡をさせていただきます。
なお、一度納入された受講料は返還できませんので予めご了承ください。

【募集期間】 2019年11月6日(水)～12月12日(木)

* 申込状況により募集期間中に締切ることがございます。

* 開催14日前に催行についての検討をさせて頂く場合がございますので、受講を希望される方はお早目のお申込をお願い致します。



研修No15
QRコード

◆開講期間

2019年12月17日(火)～12月18日(水) 2日間 初日9:45受付開始

| | | 8:50～10:20 | 10:30～12:00 | 昼休 | 13:00～16:10 | 15:50～17:50 |
|-------|---|--------------------------------------|-----------------|----|---|-----------------------------------|
| 12/17 | 火 | 受付：9:45～ 開講式：10:15 | [講義] 病害対策の実際 | | [実験] ピシウム菌の検定法 / 栽培パネルの殺菌法 | [講義]蒸気殺菌システム等による パネル・資材等の殺菌・洗浄 |
| 12/18 | 水 | [実験]高濃度CO ₂ 処理 による殺虫処理 | [講義] 害虫管理の実際 | 昼休 | 13:00～16:10 宿題についてディスカッションおよび全体の質疑応答 | ～16:30 修了式 |



<人工光型植物工場>

※開催前に宿題「解決すべき課題レポート」のテーマを連絡致しますので対応頂きます。

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性がございます。詳細は講義初日に配布いたします。

◆お問合せ

特定非営利活動法人植物工場研究会（担当：戸井）

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉6-2-1 千葉大学 環境健康フィールド科学センター

E-mail : plant-factory@office.chiba-u.jp

Tel&Fax: 04-7137-8312

2019年度植物工場研修

研修No15

指導者養成講座【病害虫対策編】（12月17日～12月18日）

～病害虫対策のポイントを理解し、制御や改善について社内・社外でコンサルができる人材を育成する～

| | | I (8:50～10:20) | II (10:30～12:00) | 昼休 | III、IV (13:00～16:10) | V(16:20～17:50) | 18:00～ |
|-------|---|---|--|----|--|---|--------|
| 12/17 | 火 | | 講義 病害対策の実際 | | 実験 ピシウム菌の検定法 / 栽培パネルの殺菌法 | 講義 蒸気殺菌システム等による パネル・資材等の殺菌・洗浄 | 懇親会 |
| | | 受付：9：45～ 開講式：10：15～ 挨拶 受講案内 | <ul style="list-style-type: none"> ・養液栽培／植物工場課題となる病害の概要説明 ・病害対策の概要 ・病害対策のポイント ・病害対策の実際 ・殺菌処理方法と処理後対策 ・オペレーション上の課題 | | 【講義】 病害に対する現場的対応 実験概要説明 【ピシウム菌の検定法】 <ul style="list-style-type: none"> ・ピシウム菌選択培地(NARM培地)の作製法の紹介 ・ピシウム菌の培養法 【栽培パネルの殺菌法】 <ul style="list-style-type: none"> ・栽培パネルの簡易熱殺菌法 ・殺菌剤処理法の効果観察(温湯消毒法、蒸気消毒法) ・藻類対策としての効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・歴史 ・方法概要・詳細 ・使用事例紹介 ・太陽光型植物工場・人工光型植物工場 ・注意点と将来展望 | |
| | | | 千葉大学 宇佐見俊行 | | 千葉大学 丸尾 達 ・ 研究室メンバー | 丸文製作所 松井隆文 | |
| 12/18 | 水 | 実験 高濃度CO ₂ 処理による殺虫処理 | 講義 害虫管理の実際 | | 宿題についてディスカッションおよび全体の質疑応答 | 修了式 | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・高濃度CO₂処理法の概要説明 ・高濃度CO₂処理に係る計算法 ・高濃度CO₂処理方法の実施 ・殺虫効果の確認 ・植物体への影響評価 | <ul style="list-style-type: none"> ・人工光型植物工場における害虫対策概要説明 ・人工光型植物工場課題となる昆虫類の生態 ・害虫対策のポイント ・害虫対策の実際 ・害虫のモニタリング法 ・オペレーション上の課題 | | あらかじめ受講生にいくつかの課題を提示し、簡単なレポートにまとめていただき、研修初日までに提出していただきます まず課題ごとにグループ・ディスカッションしてもらい、まとまったところで代表者に発表してもらいます 課題別の発表をもとに、全受講生と講師陣がディスカッションし、コンサルの方法を追求します また、残りの時間は質疑応答とします | 修了証授与 | |
| | | 千葉大学 丸尾達・研究室メンバー | アース環境サービス 井上弘 | | 井上 弘 ・ 丸尾 達 ・ 宇佐見 俊行 ほか | | |

※講義の課題や日程、講師等の詳細スケジュールは今後多少変更の可能性があります。詳細は講義初日に配布いたします